免震構造建築用 EXジョイント MX

施工・取扱説明書

ステンレス製廊下用免震手摺　MX-TEB

施工およびご使用される前に必ず最後までお読みください。

この度は、弊社廊下用免震手摺をご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの「施工・取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。
間違った施工・取扱を行いますと商品のガタツキや損傷、事故につながる可能性がありますのでご注意ください。なお、施工終了後は本書をご使用される方へ、必ずお渡しいただくようお願いいたします。本書は、いつでも見られる場所に必ず保管していただくようお願いいたします。

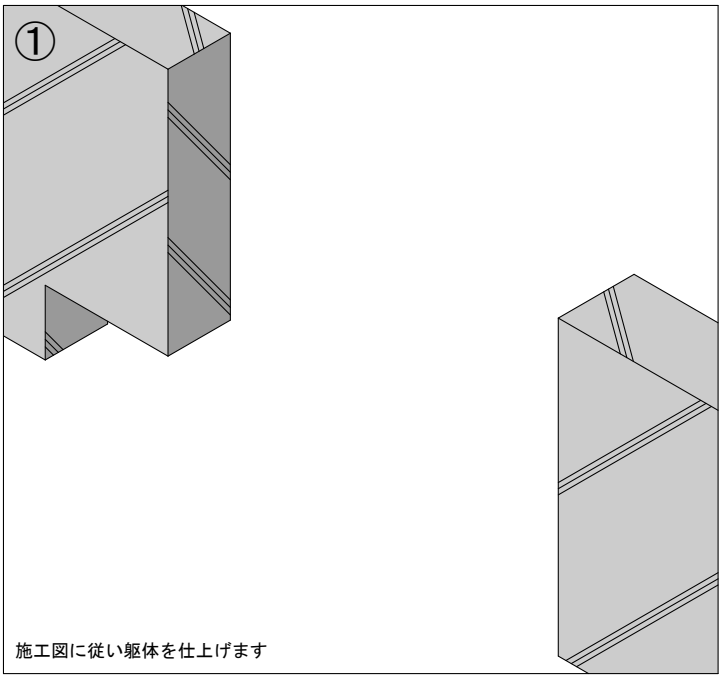
⚠製品の取扱上の注意について

・上に乗らないで下さい。
　本製品の上に乗ったりぶらさがったりしないで下さい。製品及び取付部の壁が壊れるおそれがあります。
・取付・取外しは専門業者に依頼してください。
　清掃や交換などのメンテナンスが必要な場合は、専門業者に依頼してください。取付方法を誤ると、破損や変形、ガタツキを招き、事故を引き起こす恐れがあります。取付・清掃・交換・点検などの際は必ず作業用手袋を着用してください。
・加工をしないでください。
　切断、穴あけ、切削、変形、塗装などの加工を施さないでください。製品の強度の低下や、腐食の原因となり、事故を引き起こす恐れがあります。
・破損、変形した製品は使用しないでください。
　何らかの原因で、破損や変形した製品は、強度が著しく低下しており、事故を引き起こす恐れがあります。適正な製品に交換してください。
・すき間に指を入れないでください。
　すき間などに指を入れると、指詰めなどのケガをする恐れがあります。すき間に指を入れないでください。
・持ち運び及び輸送には、充分ご注意ください。
　重量の重い部材がございます。腰などを痛めたり、足の上に落とすとケガの恐れがあります。
・取扱いには軍手や革手袋をご使用してください。
　指のケガ及び骨折等の恐れがあります。取扱いの際は軍手や革手袋を必ずご使用してください。
・外部から強い衝撃を与えないでください。
　搬入時など本製品に衝撃や荷重をかけないでください。破損や変形する恐れがあります。

◎この内容は平成24年5月現在のものです。外観・仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

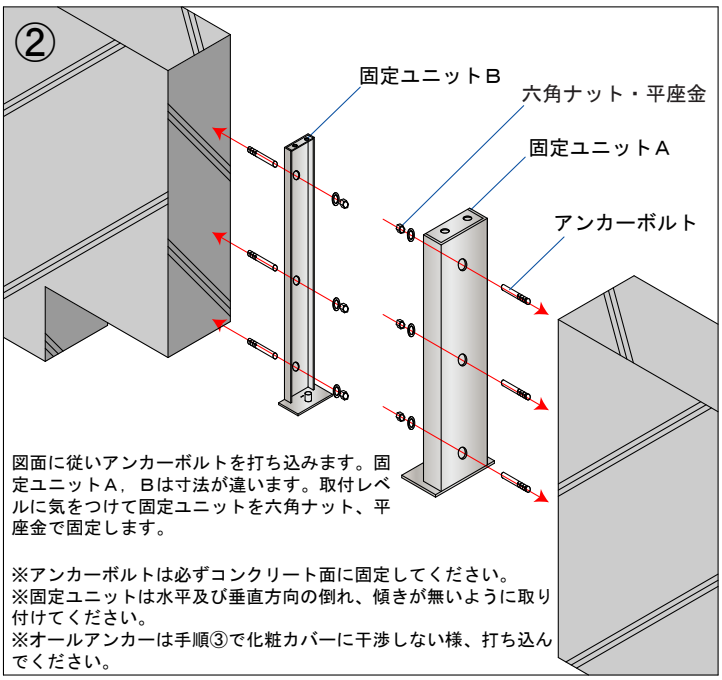
MX-TEB施工手順

①



施工図に従い躯体を仕上げます

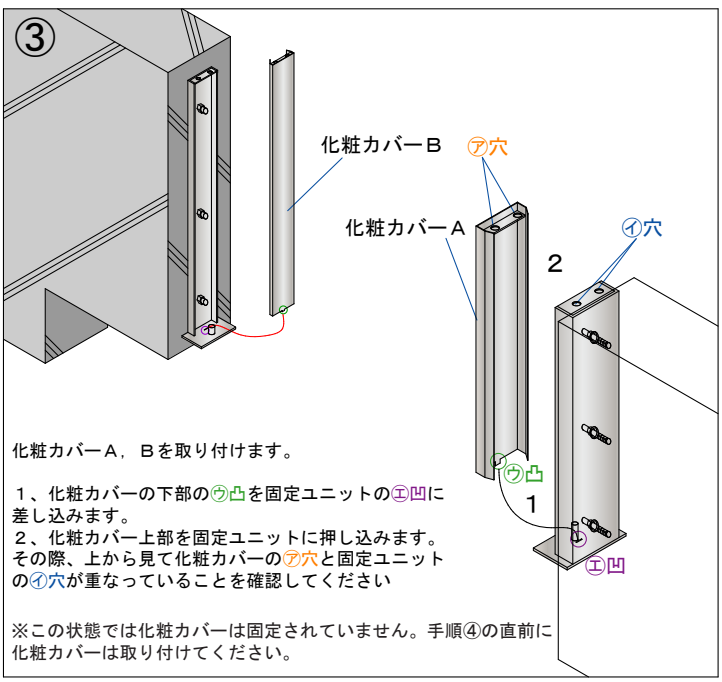
②



図面に従いアンカーボルトを打ち込みます。固定ユニットA，Bは寸法が違います。取付レベルに気をつけて固定ユニットを六角ナット、平座金で固定します。

※アンカーボルトは必ずコンクリート面に固定してください。
※固定ユニットは水平及び垂直方向の倒れ、傾きが無いように取り付けてください。
※オールアンカーは手順③で化粧カバーに干渉しない様、打ち込んでください。

③

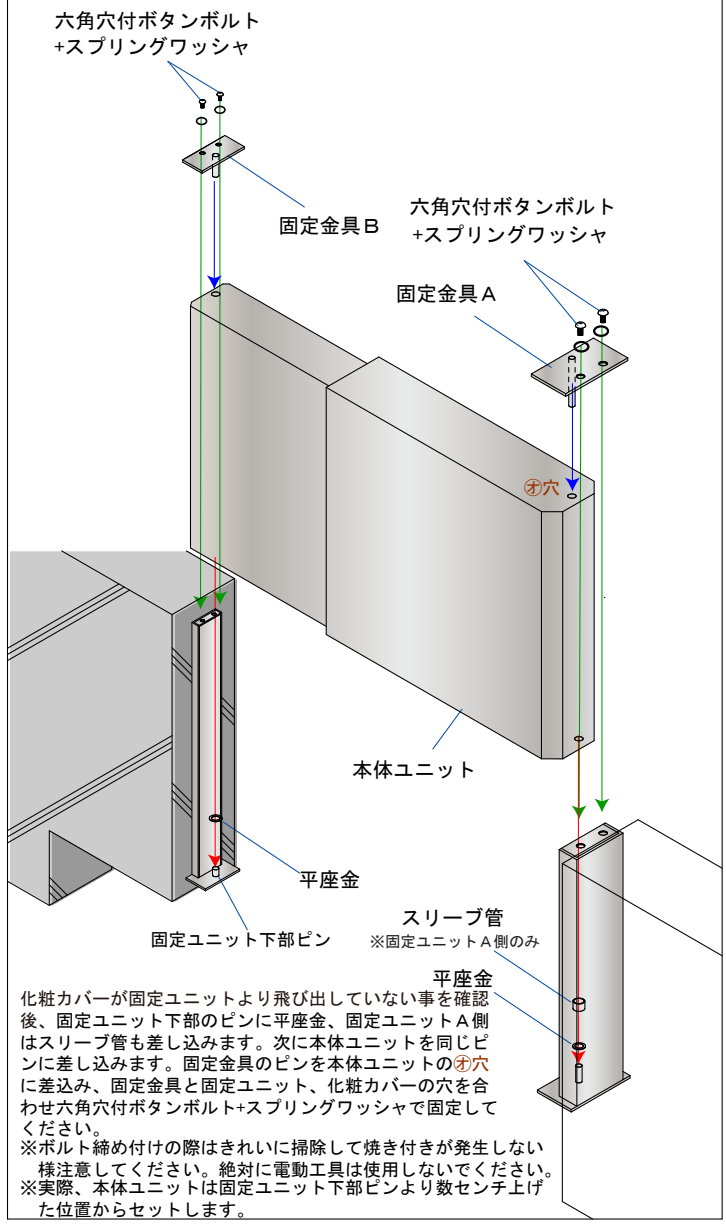


化粧カバーA，Bを取り付けます。

1、化粧カバーの下部の㋒凸を固定ユニットの㋓凹に差し込みます。
2、化粧カバー上部を固定ユニットに押し込みます。その際、上から見て化粧カバーの㋐穴と固定ユニットの㋑穴が重なっていることを確認してください

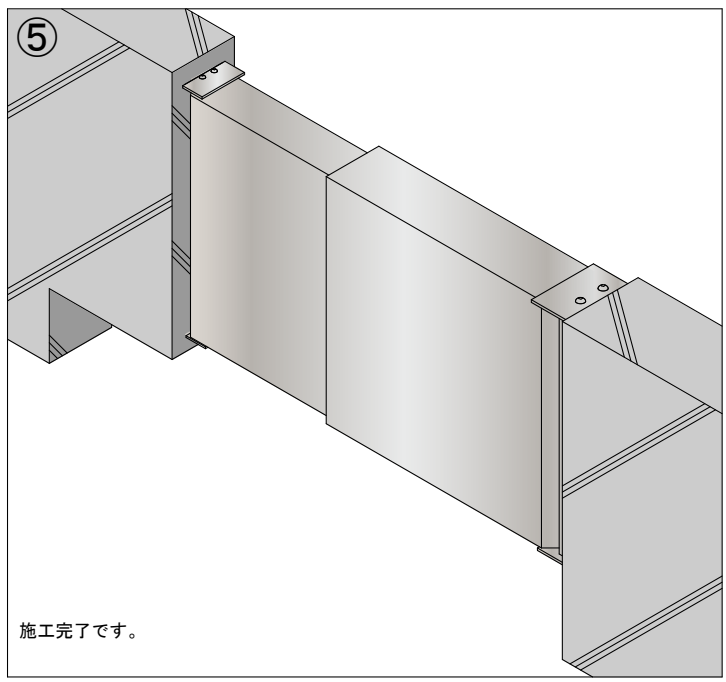
※この状態では化粧カバーは固定されていません。手順④の直前に化粧カバーは取り付けてください。

④



化粧カバーが固定ユニットより飛び出していない事を確認後、固定ユニット下部のピンに平座金、固定ユニットA側はスリーブ管も差し込みます。次に本体ユニットを同じピンに差し込みます。固定金具のピンを本体ユニットの㋓穴に差込み、固定金具と固定ユニット、化粧カバーの穴を合わせ六角穴付ボタンボルト+スプリングワッシャで固定してください。
※ボルト締め付けの際はきれいに掃除して焼き付きが発生しない様注意してください。絶対に電動工具は使用しないでください。
※実際、本体ユニットは固定ユニット下部ピンより数センチ上げた位置からセットします。

⑤



施工完了です。

◎施工の際、製品に傷をつけないため養生シートは取付部のみはがして施工してください。